

今年度 事業名	ふるさと納税推進事業	事業コード 2644
来年度 事業名	ふるさと納税推進事業	

総合戦略 体系	213	若者が住みたいなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ~よそ者に寛大 で多様性があるまち~	ふるさと納税の推進
------------	-----	----------------	-----------------------------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	財務政策課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	県内外においてふるさと納税制度の周知と市のPRを行い、ふるさと納税寄附の確保に努める。				
	概要	市の魅力を寄附者に伝えるため、お礼品として市の特産品を選定し、ふるさと納税ポータルサイトやお礼品カタログに掲載する。また、イベント等さまざまな機会を通して鯖江市のPRを行い、ふるさと納税という形での鯖江市の応援を呼びかける。				
	コロナ対応 の取組	(今年度)例年、大阪や横浜などで開催されているふるさと納税サイトのイベントに出展し、市とふるさと納税のPRを行っていたが、本年度は中止とした。(来年度)例年のイベント出展などができないことから、魅力的な返礼品の充実を図ることが重要となる。他自治体との差別化という点から眼鏡引換券を使い勝手を向上させる。				
法令 根拠		実施 形態	現在	民間等委託(一部)		
			内容	お礼品発注、証明書発行など一部の業務を民間に委託している。		

■ 新型コロナウイルス感染症に対応した指標

コロナの影響により指標や目標値等が通常期と違う場合はチェック

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
市広報誌掲載回数	回	目標値				0	0
		実績値					
広報さばえ市外愛読者へのリーフレット送付枚数	枚	目標値				120	120
		実績値					
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ふるさと納税件数	件	目標値				4500	5000
		実績値					
計算 根拠	鯖江市への寄附者数の増加を目指す	達成率					
		実数値					

■ 通常期の指標

活動指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
市広報誌掲載回数	回	目標値	2	2	2		
		実績値	2	2	0		
広報さばえ市外愛読者へのリーフレット送付枚数	枚	目標値	120	120	120		
		実績値	120	120	120		
成果指標							
指標名	単位	年度	2017	2018	2019	2020	2021
ふるさと納税件数	件	目標値	1,000	4,000	4,500		
		実績値	3,584	4,866	6,653		
計算 根拠	鯖江市への寄附者数の増加を目指す	達成率	358.4	121.7	147.8		
		実数値					

ランク	A	A	A
-----	---	---	---

事業 要員	正規職員	1
	臨時・嘱託	0.5
	※所要時間	0

ランク B、Cの 理由	
-------------------	--

DO  
(実施)

【単位:千円】

区分	2017	2018	2019	2020
予算額	71,666	124,000	124,800	124,800
決算額	68,717	82,802	78,074	

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R2年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	2	1	13	202	さばえの魅力発信事業費	128,300	124,800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	124,800

No	R2年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

CHECK(評価)

① 必要性 評価項目

法令により実施することが義務づけられているか。 (評価1いいえ・2はい)	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい
行政が実施すべき事業か。 (評価1必要なし~5必ず実施すべき)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
住民等のニーズはあるか。 (評価1ニーズなし~5十分にニーズあり)	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5
国・県または民間のサービスと競合している事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。 (評価1はい・2いいえ)	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ

① 必要性 評価点数の合計 15 / 16

② 事務改善 評価項目

今以上に、コスト削減させる余地はないか。 効率性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う 人員削減させる余地はないか。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、財源(補助金等、受益者負担などを 確保する余地はないか。 有効性	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
今以上に、成果を向上させる余地はないか。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない

② 事務改善 評価点数の合計 13 / 20

ACTION

今年度 方向性⇒

取組内容  
お礼品の募集や見直し、首都圏でのPR活動、ふるさと納税ポータルサイトへの掲載充実などの取組みを維持し、さらなるふるさと納税寄附金の確保に努める。

---

来年度へ向けて 前年度の実績  
大阪や横浜でのふるさと納税サイトのイベント出展、およびふるさと納税ポータルサイト掲載の返礼品の充実などにより寄附の件数や金額の増加に繋がった。

前年度実績と今年度の経過を踏まえた課題  
ふるさと納税サイトのイベント出展や、SA・PAやJR福井駅でのPR活動ができない可能性が高いため、ふるさと納税ポータルサイト掲載の仕方を「より見てもらえる」ようなものに更新していく必要がある。  
また、令和2年度は管理システムの変更のための作業により寄附に係る書類発送や返礼品配送依頼に追われた部分があり、市内生産の新商品などの掘り出しが不足している。  
返礼品として眼鏡フレームを取り扱えるのは全国で鯖江市のみであるので、他団体との差別化を工夫する余地がある。

実績と課題を踏まえた来年度の変更点  
ふるさと納税は鯖江市外の人からの寄附により①本市の財源確保、②市内商品の売り上げ促進、③市内商品のPR、など、成果次第でメリットが多岐にわたる大変重要な事業である。主力の眼鏡引換券は鯖江と東京の2店舗のみで、新年度には他の地域にも展開している「さばえめがね館」の9店舗でも使えるようにすることや10万円以下の寄附でも眼鏡フレームの引換券の新設などにより寄附金の増を狙う。

来年度 方向性⇒

【提案型市民役事業実施】

年度	2017	2018	2019	2020	2021
取組選択	可能	可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

今年 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):
来年度 事業名	
度	市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒